

平家伝説が残る高板山の麓 神池に伝わる火渡りの荒行

神秘の荒行、火渡りに挑戦できるんです

物部町神池には高板山への登山口があります。この山は古くからいざなぎ流の修行の場で、いわば霊山。この地でいまでも続く火渡りを体験してきました。神池は山の上の開けた集落で、「人かと思っただけを掛けたのに…」というくらいよくできたカカシがたくさんいる面白い地域。

さて、神池の大日寺を横目に山の方へ。結構な勾配。早くも修行が始まっているのか。森の中をしばらく進むと、見えてきました高板山不動明王堂。境内は手入れが行き届き、中央にはヒノキの枝を積み重ねた高さ3桁の祭壇『柴灯護摩』が。なるほど、これを燃やすのですね。入り口では優しくな地元の女性が手招き。振る舞い茶とけんかもち(さつま芋と里芋を使ったスイーツ)をごちそうになりました。



▲大祭は4月9日と10月9日の年2回

日が落ち月が出てくると辺りは暗闇。境内を一步出れば手探り状態です。神聖な雰囲気振り返れば、さっきまで談笑していたおじさんたちが白装束に着替え柴灯護摩の周りに集まっていました。



▲いざ火渡り!

白装束の皆さんによる儀式と読経により、境内はいやが上にも神秘的な空間に飲み込まれていきます。

さあ、いよいよですよ!護摩に火が付けられ、炎が勢いよく燃え上がります。そして勢いが収まってくると熾火にしてならし、火渡りの準備完了。まずは修験者が歩きます。マグマのように赤々と光る灰の上を「エイッ!」と歩いてスタスタスタ。熱くないの?その後一般参加の人たちが列になって歩き出し、いよいよ自分の番。内心ドキドキですが、僕の少し前を5歳くらいのちびっこがスタスタ渡って行ったので37歳の僕がやめるわけにはいきません。

「エイッ!」スタスタスタ。約3桁の道のりを見事踏破!熱くないわけではありません。でも立ち止まらなければ大丈夫。いやあ、いい経験になったなあ。

さて、歴史、文化、宗教と、さまざまな側面のある火渡りですが、何より強く感じたのは地域の絆でした。人と人がつながり顔を合わせる場。久しぶりに会う人を迎え、話に花を咲かせる。そのやりとりにこちらまで温かな気持ちになりました。(小松)

市民のひろば

掲示板

◆第11回ビュートイヤー&コーズ演奏会

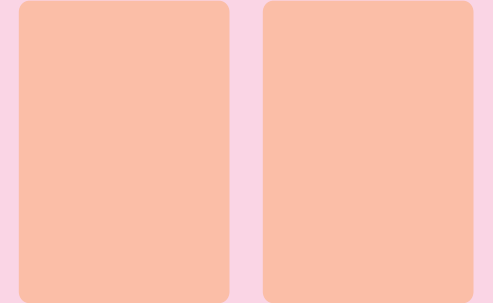
【日時】5月28日(日)
13時30分開場・14時開演
※入場無料
【場所】中央公民館ホール
【主な演奏曲】エーデルワイス・アロハオエ・歓喜の歌・知床旅情 ほか
※お楽しみコーナーもあります。
【問い合わせ先】三谷誠郎 ☎52・4832

◆「声の広報」音声訳ボランティア養成講座

NPPO法人たびびとは、視覚障害の方のために文字情報などを音声訳してお届けする活動をしています。香南市・香美市の方を対象に、広報誌の音声訳をしてくれる方を募集します。
【日程】6月24日(土)・7月1日(土)・8日(土)・15日(土) ※4日全て受講のこと
13時30分〜15時30分
【場所】野市中央公民館(香南市野市町西野534-1)

おたんじょうびおめでとう

今月満1〜3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。



※◎は土佐山田町、◎は香北町、◎は物部町です。
申し込みは誕生月の前月1日まで。
問 総務課 ☎53-3112



(山田高校マンガ部)

◆第6回物部川子ども祭

【対象】簡単なパソコン操作ができる方で、音声訳のボランティア活動が可能な方
【定員】10人
※応募者多数の場合は抽選
【申込締切】6月10日(土) 必着
【講師】塩田正興さん(元RKCアナウンサー)
※6月24日(土) 予定
【資料代】1000円
【申込方法】音声訳ボランティア講座申込と記載の上、年齢⑤音声訳経験の有無⑥電話番号⑦メールアドレス⑧X・メールで。
【問い合わせ・申込先】NPPO法人たびびと ☎780-0021
高知市中秦泉寺365番地2
FAX 088・803・9288
onyaku08@yahoo.co.jp
☎080・3168・8824 (濱田)



太陽のこどもたち ©おかもとあつし

◆内容

【ステージ】小松美琴、いざなぎ流、こども蕨生太鼓、高知県警マドルマン、ねえやんず、紫苑流、タツヤズ・ファンク・ダンススクール、ミントグリーンプレス他
◆体験プログラム 竹トンボ作り、森のゆうえんち、問伐材で作る動物や恐竜、木工作とどんぐりのワークショップ、アンパンマンバス見学、起震車体験 他
◆物販コーナー アメゴ塩焼き、イモ天、五目寿司、土州焼き、たこ焼き、香南にら塩焼き、生薑焼きコロコロ鱈、アイスクリン 他
※プログラム変更の場合あり
【問い合わせ先】物部川子ども祭実行委員会・奥宮 ☎090・3461・7998

ただいま留学中 No.120

孔敏芳(コン・ミーファン) 中国/広東省肇慶市

香美市の皆さん、二一八才。私は孔敏芳です。平成28年9月に、中国広東省肇慶市から、高知工科大学で特別研究学生として人工知能を勉強するために香美市へ来ました。

研究はとても面白いですが、将来はプログラマーになりたいですが、大学教育に携わる仕事にも興味があります。

趣味は卓球と写真を撮ることです。日本のことをもっと知りたいですし、人と話したいです。日本語が上手になりたくて、肇慶市には、西江川や鼎湖山などがあります。



また、グルメでは早茶や果蒸粽が有名です。早茶は休みの日の楽しみです。日本の方にとっては飲茶と言った方がなじみがあるかもしれませんが、朝と昼の間においしい点心などを食べるのがお茶を飲み、皆とおしゃべりを楽しんで過ごすことです。果蒸粽は粽の一種で、米や肉、豆などを葉で巻いて蒸したものです。おいしいですよ。

香美市はきれいで静かなところですね。香美市の皆さんへ、私からのメッセージは「スポーツを楽しみましょう。そして、今日も元気です!」。

これからもよろしくお願います。

※詳しい場所や日時については、物部支所地域振興班にお問い合わせください(☎52・9289)